

13年間にわたって撮り続けた証言。沖縄ひめゆり学徒の生存者22人。未だ一切を語れぬ元学徒もいる。

- 平成19年度
文化庁映画賞大賞
〈文化記録映画部門〉
- 2007年
日本ジャーナリスト会議
JCJ特別賞
- 2007年度
キネマ旬報ベスト・テン
第1位 〈文化映画部門〉
- 2007年度
日本映画ペンクラブ
第1位 〈文化映画部門〉
- 2007年
高崎映画祭 特別賞
- 2007年
全国映連賞 監督賞
- 2007年
日本映画復興賞 奨励賞
- 2007年度
SIGNIS JAPAN
カトリック映画賞

私の一生のお願いです。
「ひめゆり」を観てください。
出来れば世界中の人に観てほしいのです。
次の世代に伝えてほしい、現実を感じてほしい。
心がここに詰まっているからです。
宮本亜門

長編ドキュメンタリー映画

ひめゆり

柴田昌平 監督作品

製作:プロダクション・エイシア 共同製作:財団法人沖縄戦女師・一高女ひめゆり同窓会 プロデューサー:大瀬久由美、小泉修吉
2007年/日本/カラー/DVCAM・16mm/2時間10分/スタンダード 芸術文化振興基金助成事業 文部科学省選定

映画の完成を待たずに3人の証言者が亡くなっている。

ひとつひとつ私たちは失くしていく。全てを失くす前に叶えたい。

おばあち、待っててね、なんにも分かっちゃいない私はせめておばあちが好きだった歌をうたおう。
鮮やかに見えるようだ。壕の中の笑い声。あなたが笑ってくれる歌を届けるからね。

“忘れたいこと”を話してくれてありがとう。

“忘れちゃいけないこと”を話してくれてありがとう。

歌手 **Cocco** (毎日新聞「想い事。」より)



この映画は
生き残った者の真実の叫びであり
亡くなった友への心の奥底からの鎮魂の思いを
綴ったものです。
生存者はほとんどが80歳を越えました。
いつかは消えてなくなり
でも何年たってもこの映画は
ひめゆりの記憶を後世に確かに語り継ぐ
大事な財産になるだろうと信じています。
ひめゆり学徒生存者 **本村つる**

長く沈黙を保ってきた「ひめゆり学徒」

第2次世界大戦末期、沖縄では住民を巻き込んだ地上戦が展開されました。15歳から19歳の女学生たちも戦場動員され、献身的な看護活動の末、多くが亡くなりました。「ひめゆり学徒隊」です。あまりにもむごい体験をへて生きのびた生徒たちの多くは、戦後長く沈黙を保っていました。

13年の時をかけ、生存した女生徒 22人の言葉を丹念に紡いだ作品

繰り返し映画やテレビ、舞台で取り上げられ、「聖なる人々、殉国美談、反戦の語り部・・・」さまざまなイメージが「ひめゆり」にはつきまっています。私自身には重すぎるテーマでした。しかし縁があってひめゆりの生存者の方々にお会いしてみると、私がわかったつもりになっていたのは余りに表面的なことにすぎないと気づき愕然としました。

ひめゆり学徒たちの思いと体験は、それを伝える側の気持ちが強すぎるあまり、かえって耳を傾けてもらえなかったり、断片として切り取られ伝えられることが多かったのです。沖縄の親戚の家に泊まり込み、彼女たちの証言にじっくりと耳を傾ける日々が始まりました。果てしない記録は今も続いています。

監督 **柴田昌平**

出演：ひめゆり学徒の生存者22人 監修：ひめゆり平和祈念資料館 監督：柴田昌平 プロデューサー：大兼久由美、小泉修吉 撮影：澤橋正範、一之瀬正史、川崎哲也、川口慎一郎 音声：吉野奈保子、倉長良、山根剛行 題字：財前謙 音響効果：鈴木利之
音楽演奏：編曲：浦尾潤三 MA：門倉龍 ポスターデザイン：市川千鶴子 イラスト：宮沢かなえ 製作：プロダクション・エイシア 共同製作：財団法人沖縄県女師一高女ひめゆり同盟会 2007年/日本/カラー/DVCMAX-16mm/2時間10分/スタンダード 芸術文化振興基金助成事業

ひめゆりの方々の語りに

カウンセリングに通底する希望をみました。

大きな傷を負いながらも生きていくという希望です。

——**福田隆司** (精神科医)

記憶は、その人の持つ時間とともにあります
放っておくと、その人とともに消えてしまいます



戦争の記憶をどのように若い世代に継いでいくのか?

「ひめゆり」はDVD販売、テレビ放映はせずに
元ひめゆり学徒の生の声を映画上映で送り続けています。

“私からあなたへ——”生存者の言葉を受けとった映画館、市民とともに
10年後、20年後も永く上映を続けていきます。

プロデューサー **大兼久由美**

長編ドキュメンタリー映画

ひめゆり

■自主上映・学校上映の問合せ 映画「ひめゆり」を観る会(プロダクション・エイシア内)
電話 042-497-6975 FAX 042-497-6976
himeyuri@asia-documentary.com <http://www.himeyuri.info>
■柴田昌平監督 ドキュメンタリー映画第二作「森聞き」2010年公開予定!

手話弁士付き上映会「ひめゆり」IN オキナワ

手話弁士「米内山明宏」氏 ろう者とともに戦争の非残さと平和を語ろう!

● 日時 2010年7月19日(月) PM13:00~16:00

● 会場 沖縄県総合福祉センター 東棟4階403号室 那覇市首里石嶺町4丁目373番地1

● 入場料 2,000円 (中学生以上) 通訳者も付きます。 Tel098-886-8355

※主催 沖縄県聴覚障害者協会 協力 プロダクション エイシア fax098-882-5911